

LCIF (ライオンズクラブ国際財団)

LCIF (エルシーアイエフ) と言われるライオンズクラブ国際財団は、1968年6月13日にライオンズクラブ国際協会の慈善部門として設立されました。

LCIF の使命は人道主義的奉仕、大災害援助、職業技術訓練の各種事業を通して地域社会及び世界社会奉仕に努める全世界のライオンズクラブを援助することです。

会員の皆さんが毎年 LCIF にしてくださる個人及びクラブからの寄付、そして個人による MJF (1000 ドル献金) など、すべてその全額が奉仕事業のために交付される援助金として使用されます。LCIF 自体の運営費は資金の投資収益でまかなわれます。

20\$(約 2,400 円)でアフリカや南アジアの人達は白内障の手術が受けることができ、50\$(約 6,000 円)で開発途上国の人達は糖尿病性網膜症の検診が可能となり、100\$(12,000 円)あれば産業国であっても検眼して眼鏡を提供することもできるのです。(レート 120 円の場合) 皆さんが献金会員になることによって多くの恵まれない人々の生活に希望をもたらすことができます。

献金の種類

クラブで通常されているのは大きく分けて、MJF(1,000ドル)とその他の献金の2種類です。

(注：一般社会の寄付などは企業献金など、他にも種類があります)

献金の種類		寄付金額	手続きと表彰について
その他の献金	クラブ献金	自由	国際協会への送金方法で専用口座番号の(2)を使い送金し、 献金報告書 を LCIF へ FAX する。 献金額が1回1,000ドル以上だとクラブ名の盾がその都度クラブへ届く。(報告書に <input checked="" type="checkbox"/> を入れる)
	個人献金 20\$	20\$	国際協会への送金方法で専用口座番号の(2)を使い送金し、 献金報告書 と 献金した会員の番号と名前一覧 を LCIF へ FAX する。 クラブで全員献金した場合も、会員の一覧を一緒に報告すること。後日クラブ宛に献金した会員に献金会員バッジが届く。 クラブ全員の献金は、家族会員を含めた人数が基本として扱われる。便宜上の家族会員を除いた会員数では全員とは認められない。
	個人献金 50\$	50\$	国際協会への送金方法で専用口座番号の(2)を使い送金し、 献金報告書 と 献金した会員の番号と名前一覧 を LCIF へ FAX する。 クラブで全員献金した場合も、会員の一覧を一緒に報告すること。

			後日、クラブ宛に献金した会員に献金会員バッジ(銀リボン)が届く。
	個人献金 100\$	100\$	国際協会への送金方法で専用口座番号の(2)を使い送金し、 献金報告書 と 献金した会員の番号と名前一覧 を LCIF へ FAX する。 クラブで全員献金した場合も、会員の一覧を一緒に報告すること。 後日、クラブ宛に献金した会員に献金会員バッジ(金リボン)が届く。
		(注)	個人献金をまとめて送金する際に、20\$の人と50\$の人と金額が違う人がいた時は、 <u>その金額も項目の一つとして献金した会員一覧に記載</u> すること。
メルビン・ジョーンズ・フェロー	MJF	1 口 1000\$	国際協会への送金方法で専用口座番号の(2)を使い、人数が複数または献金口数が複数ならばまとめて送金し、 献金報告書 と 献金した会員の番号と名前と金額の一覧 を LCIF へ FAX する。 初回の場合はピンと盾、2 回目以降からは献金数のダイヤなどが付いたピンがその都度贈られる。 <u>(重要)2012年1月より MJF の取り扱いが変更になり、献金の際、用途指定ができるようになった。指定は 5 分野。希望する指定をして献金する。</u>
	累進 MJF	100\$以上	国際協会への送金方法で専用口座番号の(2)を使い、人数が複数ならばまとめて送金し、 献金報告書 と 献金した会員の番号と名前と金額の一覧 を LCIF へ FAX する。 例えば 100\$を 10 回送金した際に、MJF となる。 送金の時期や回数は、1 年何回かとか、複数年に渡ってなど献金する個人の都合で行ってよい。

*送金に使う専用口座番号(2)は、会費の支払い方法と同様、クラブによって使う番号が違うことに注意する。

eMMR サバンナにて、クラブで使う専用口座番号 3 種類が確認できる。

----- LCIF 各種献金の振込先は -----

みずほ銀行 第5集中支店 普通預金 (2)の専用口座番号【7ケタ】 ライオンズクラブ国際協会

用途指定献金について

2012年1月より、前年の国際理事会での決議により、用途指定献金について変更がありました。献金の際は、下記の①～⑤の分野をひとつ指定して、献金することが出来ます。

- ① 最もニーズの高い分野
- ② 災害
- ③ 視力
- ④ 青少年
- ⑤ 人道

ただし、LCIF アワードについては、用途指定をする場合は、LCIF アワード（楯やピン）対象ではありませんので、ご周知ください。

* 地区年次大会のガバナーズアワードには、献金額やMJFの名簿等、該当します。